

資 料 ①

深井保健科学研究所 研究年報

(1992年～2005年)

1. 原著論文 2. 総説 3. 解説論文 4. 著書 5. 報告書 6. その他  
7. マス・メディア 8. 学会発表 9. 講義・講演 10. 海外出張

1. 原著論文

- 1) 深井穫博, 眞木吉信, 高江洲義矩: 歯科保健に関する教育が保健行動に及ぼす影響, 口腔衛生会誌, 45: 7-13, 1995.
- 2) 深井穫博, 眞木吉信, 高久 悟, 高江洲義矩: 口腔保健行動と生活態度および健康習慣との関連性: 歯科学報, 96: 77-84, 1996.
- 3) 深井穫博, 眞木吉信, 高江洲義矩: 成人のライフスタイルおよび健康習慣とその年齢特性, 口腔衛生会誌, 46: 129-135, 1996.
- 4) 深井穫博, 眞木吉信, 高江洲義矩: 成人の口腔保健行動とその年齢特性, 口腔衛生会誌, 46: 676-682, 1996.
- 5) 杉原直樹, 石原博人, 鏡 宣昭, 友利隆俊, 深井穫博, 眞木吉信, 高江洲義矩: 施設および在宅老年者別にみた残存歯の比較: 歯科学報, 96: 745-750, 1996.
- 6) 深井穫博, 眞木吉信, 高江洲義矩: 成人の口腔保健行動と職種との関連, 口腔衛生会誌, 47: 89-97, 1997.
- 7) 深井穫博: わが国の成人集団における口腔保健の認知度および歯科医療の受容度に関する統計的解析, 口腔衛生会誌, 48: 120-142, 1998. (学位論文)
- 8) 小川孝雄, 中村修一, 安部一紀, 深井穫博, 大野秀夫, 仙波伊知郎, 浜田晶子, 稲永清敏, 寺下正道: ネパール山岳街道筋(ツクチェ村タカリ族)の歯科疾患とその背景, 九州歯会誌, 52: 603-612, 1998.
- 9) 安部一紀, 中村修一, 小川孝雄, 河岸重則, 蒲地世史郎, 深井穫博, 矢野裕子: ネパール王国テチョー村における歯科保健活動-シュガーコントロールへの取組みとその社会的・歯科病態的背景について, 西南女学院短期大学研究紀要, 45: 1-12, 1998.
- 10) Kawagishi, S., Nakamura, S., Ogawa, T., Abe, K., Wada, K. and Fukai, K.: Inspection of drinking water as dental health project in Thecho village in Nepal, J. Kyusyu Dent. Soc., 52: 671-678, 1998.
- 11) 矢野裕子, 中村修一, 蒲池世史郎, 深井穫博, 小川孝雄, 安部一紀: 途上国における口腔保健専門家養成の試み, 日本健康教育学会誌, 6: 1-9, 1999.
- 12) 深井穫博, 中村修一, 小川孝雄, 徳永一充, 矢野裕子: 途上国における学童を対象としたフッ化物洗口の応用とその評価, 口腔衛生会誌, 49: 262-269, 1999.
- 13) 小川孝雄, 中村修一, 安部一紀, 大野秀夫, 深井穫博, 仙波伊知郎: Nepal丘陵地住民(Anaikhot村Tamang族)における歯科学術的調査および歯科健康教育の実践, 国際保健医療, 13(2): 76-84, 1999.
- 14) Fukai, K., Takaesu, Y. and Maki, Y.: Gender differences in oral health behavior and general health habits in an adult population, Bull. Tokyo dent. coll., 40, 187-193, 1999.
- 15) Kawagishi, S., Ogawa, T., Nakamura, S., Tanaka, T., Abe, K. and Fukai, K.: Reappraisal of drinking water in Thecho village of Nepal, J. Kyusyu Dent. Soc., 54: 258-263, 2000.

- 16) 吉野浩一, 深井穫博, 古賀 寛, 松久保 隆, 高江洲義矩: 職域の歯科医療費からみた自己負担率と受療行動, 歯科学報, 100 : 699-705, 2000.
- 17) 柴田 力, 深井穫博, 杉原直樹, 眞木吉信, 高江洲義矩: 質問紙法による唾液の自己認識に関する調査, 歯科学報, 100 : 1067-1074, 2000.
- 18) 安部一紀, 中村修一, 小川孝雄, 深井穫博, 矢野裕子: ネパール王国ダパケル村の砂糖・甘味食品消費の実態とその食生態的背景, 西南女学院短期大学研究紀要, 47 : 93-102, 2000.
- 19) 奥野ひろみ, 中村修一, 小山 修, 深井穫博, 安部一紀, 小川孝雄, 蒲池世史郎: カトマンズ近郊農村部における10代若者の疾病罹患状況と対処行動, 九州歯科学会雑誌, 56 : 27-32, 2002.
- 20) 吉野浩一, 深井穫博, 松久保 隆, 高江洲義矩: 喫煙習慣および口腔保健行動と歯の喪失に関するコホート分析, 口腔衛生学会雑誌, 52 : 92-97, 2002.
- 21) 小宮愛恵, 曾根智史, 矢野裕子, 蒲池世史郎, 深井穫博, 坪田 眞, 安部一紀, 小川孝雄, 西野宇信, 中村修一: ネパールにおける口腔保健専門家の養成プロジェクトに対する評価, 九州歯科学会雑誌, 56 : 152-161, 2002.
- 22) 深井穫博, 高江洲義矩: 臨床における歯科医師のコミュニケーションと認識, ヘルスサイエンス・ヘルスケア, 4 (1), 54-58, 2004.
- 23) 安藤雄一, 瀧口 徹, 深井穫博: フッ化物洗口・家庭応用法の歯科医院における指導に関する全国調査, 口腔衛生学会雑誌, 55 : 22-31, 2005.
- 24) 瀧口 徹, 深井穫博, 青山 旬, 安藤雄一, 高江洲義矩: 都道府県の人口10万人当たり歯科医師数の20年間の変化と歯科大学(歯学部)の特性との関連 一般化線形モデル (GLIM) 分析による検証, 口腔衛生学会雑誌, 55, 524-536, 2005.

## 2. 総説

- 1) 深井穫博: 歯科医療とケアについてーケアにおける専門家の役割ー, 日本歯内療法協雑誌, 13 (2), 253-256, 1992.
- 2) 深井穫博: 「交流分析」再考ーよりよいコミュニケーションのためにー, 歯科衛生士, 24 (9), 38-47, 2000.
- 3) 深井穫博: 医療の中で考える健康, 健康社会学研究, 1 (1), 51-53, 2000.
- 4) 深井穫博: フッ化物応用の明日を読む, Dental Diamond, 26 (10) : 74-78, 2001.
- 5) 深井穫博: 「コンプライアンス」の意味を考える, 歯科衛生士, 26 (2) : 11-17, 2002.
- 6) 深井穫博: 患者さんの物語りに耳を傾けていますか?ーNBM ; Narrative Based Medicineー, 歯科衛生士, 26 (12) : 21-28, 2002.
- 7) 深井穫博: なぜ, 人々は歯科を受診するのか, ヘルスサイエンス・ヘルスケア, 2 (1) : 41-43, 2002.
- 8) 深井穫博: 行動科学における口腔保健の展開, 保健医療科学, 52 (1), 46-54, 2003.
- 9) 深井穫博: 「質の確保と患者満足度からとらえるメンテナンス」患者満足度研究の意義, The Quintessence, 22 (5), 1008-1017, 2003.
- 10) 深井穫博: 歯科臨床にどうして行動科学が必要になったか, ヘルスサイエンス・ヘルスケア, 3 (1), 50-55, 2003.
- 11) 松岡順子, 深井穫博: 歯科臨床におけるコミュニケーションの評価, ヘルスサイエンス・ヘルスケア, 4 (1), 48-53, 2004.

## 3. 解説論文

- 1) 深井穫博: 私の臨床から・歯科医療とケアについて, 日本歯科医師会雑誌, 43 (3), 253, 1992.
- 2) 深井穫博: 診療室における歯周治療の実際と歯科衛生士に期待すること, 第6回ライオン New Yearセミナー診療報酬改定後の最新情報と期待される歯科衛生士の活躍, 6-7, 1997.01.12.

- 3) 荒井郷子, 深井穫博: WORLD TOPICS 「歯科保健行動の定着化傾向—ノルウェーにおける思春期 (15, 16, 18歳) の3年間のコホート研究」, 歯科衛生士, 23 (10), 69, 1999.
- 4) 深井穫博: ザ・フッ素—予防歯科へのアプローチ—日常臨床における現状, Dental Diamond, 24 (8) : 39-42, 1999.
- 5) 深井穫博: 産業歯科保健活動への取組み—働く人々の健康行動—, 日本歯科医師会平成11年度 第27回産業歯科医研修会テキスト, 24-28, 1999.08.07.
- 6) 深井穫博: 基礎と臨床と公衆衛生をバランスよく実践する, Dental Diamond, 24 (11) : 80-83, 1999.
- 7) 深井穫博: 患者さんとのコミュニケーション・その前に—歯科衛生士のための口腔保健行動学—1.口腔保健行動とは—ゴールはQOL—, 歯科衛生士, 24 (1), 60-62, 2000.
- 8) 深井穫博: 患者さんとのコミュニケーション・その前に—歯科衛生士のための口腔保健行動学—2.性差・年齢差によって保健行動は違ってくる, 歯科衛生士, 24 (2), 66-68, 2000.
- 9) 深井穫博: 患者さんとのコミュニケーション・その前に—歯科衛生士のための口腔保健行動学—3.職種や地域性からみた口腔保健行動, 歯科衛生士, 24 (3), 72-74, 2000.
- 10) 深井穫博: 患者さんとのコミュニケーション・その前に—歯科衛生士のための口腔保健行動学—4.人々の歯科医療に対する意識, 歯科衛生士, 24 (4), 68-70, 2000.
- 11) 深井穫博: 患者さんとのコミュニケーション・その前に—歯科衛生士のための口腔保健行動学—5.人々の口腔保健に対する意識—専門家と人々とのギャップ, 歯科衛生士, 24 (5), 72-74, 2000.
- 12) 深井穫博: 患者さんとのコミュニケーション・その前に—歯科衛生士のための口腔保健行動学—6.口腔ヘルスケアとコミュニケーション, 歯科衛生士, 24 (6), 58-61, 2000.
- 13) 深井穫博: Health for all by the year 2000 「いま, すべての人々は健康か?」, Dental Diamond, 25 (3) : 181, 2000.
- 14) 荒井郷子, 深井穫博: WORLD TOPICS 「口腔の健康障害に対する感受性の認知: 異文化における女性を対象とした研究」, 歯科衛生士, 24 (1), 63, 2000.
- 15) 松岡順子, 深井穫博: WORLD TOPICS 「高齢白人男性における予防的歯科保健行動と口腔の健康状態との関連性」, 歯科衛生士, 24 (5), 76, 2000.
- 16) 荒井郷子, 深井穫博: WORLD TOPICS 「働く人々の口腔清掃行動と勤務時間のフレキシビリティ (融通性) との関係」, 歯科衛生士, 24 (9), 75, 2000.
- 17) 松岡順子, 深井穫博: WORLD TOPICS 「若年成人期の歯科治療に対する不安の発現と歯科治療経験との関連」, 歯科衛生士, 25 (1), 60, 2001.
- 18) 荒井郷子, 深井穫博: WORLD TOPICS 「歯科医師が自覚するストレスと「不安の強い」患者への認識との関連」, 歯科衛生士, 25 (5), 60-61, 2001.
- 19) 深井穫博: 国際シンポジウム「高齢化社会における口腔保健」を聴いて, The Nippon Dental Review, 61 (7), 196, 2001.
- 20) 松岡順子, 深井穫博: WORLD TOPICS 「思春期のコヒアレンス感と口腔健康状態および口腔保健行動との関係」, 歯科衛生士, 25 (9), 68-69, 2001.
- 21) 深井穫博: WORLD TOPICS 「糖尿病の自己管理と口腔保健のセルフ・ケアをよく持続する個人特性としてのセルフ・エスティームとの関連」, 歯科衛生士, 26 (1), 70-71, 2002.
- 22) 深井穫博: WORLD TOPICS 「消極的な性格は, 口腔のQOLに関連するか?」糖尿病の自己管理と口腔保健のセルフ・ケアをよく持続する個人特性としてのセルフ・エスティームとの関連」, 歯科衛生士, 26 (5), 65, 2002.
- 23) 松岡順子, 深井穫博: WORLD TOPICS 「思春期男女の口腔内の主観的評価と口腔保健に対

- する態度および口腔保健行動との関連], 歯科衛生士, 26 (9), 64-65, 2002.
- 24) 深井稜博: 歯科保健医療に対する人々の期待, ヘルスサイエンス・ヘルスケア, 2 (1), 1, 2002.
- 25) 深井稜博: WORLD TOPICS 「開業医の患者に対する評価: 患者, 歯科受診, および医療サービスの各特性との関連」, 歯科衛生士, 27 (1), 59, 2003.
- 26) 松岡順子, 深井稜博: WORLD TOPICS 「カナダ・ケベック州の中学2年生の定期的歯科受診・受療行動に関連する両親にかかわる要因」, 歯科衛生士, 27 (5), 69, 2003.
- 27) 深井稜博: WORLD TOPICS 「口腔保健に関連したQOL評価による『歯・口に関する困りごと』の2年間の発現頻度」, 歯科衛生士, 27 (9), 69, 2003.
- 28) 松岡順子, 圓山美智子, 深井稜博: 歯科保健指導における会話分析の有用性, ヘルスサイエンス・ヘルスケア, 3 (1), 45-49, 2003.
- 29) 深井稜博: ヘルスケアにおけるコミュニケーションと保健情報, ヘルスサイエンス・ヘルスケア, 3 (1), 1, 2003.
- 30) 深井稜博: 行動科学コミュニケーションに強くなる—なぜ患者は満足しないのか—1. 保健医療における行動科学・コミュニケーションとは何か, The Quintessence, 23 (1), 242-243, 2004.
- 31) 深井稜博: 行動科学コミュニケーションに強くなる—なぜ患者は満足しないのか—2. 患者の選好と選択, The Quintessence, 23 (2), 476-478, 2004.
- 32) 深井稜博: 行動科学コミュニケーションに強くなる—なぜ患者は満足しないのか—3. 臨床における意思決定と患者の参加, The Quintessence, 23 (3), 728-729, 2004.
- 33) 深井稜博: 行動科学コミュニケーションに強くなる—なぜ患者は満足しないのか—4. 保健行動モデル, The Quintessence, 23 (4) 196-197, 2004.
- 34) 深井稜博: 行動科学コミュニケーションに強くなる—なぜ患者は満足しないのか—5. 行動の変容と維持, The Quintessence, 23 (5), 1158-1159, 2004.
- 35) 深井稜博: 行動科学コミュニケーションに強くなる—なぜ患者は満足しないのか—6. 口腔保健関連QOL・患者満足度, The Quintessence, 23 (6), 1344-1345, 2004.
- 36) 深井稜博: 行動科学コミュニケーションに強くなる—なぜ患者は満足しないのか—7. DOSとPOS, The Quintessence, 23 (7), 1566-1567, 2004.
- 37) 深井稜博: 行動科学コミュニケーションに強くなる—なぜ患者は満足しないのか—8. 口腔清掃行動, The Quintessence, 23 (8), 1792-1793, 2004.
- 38) 深井稜博: 行動科学コミュニケーションに強くなる—なぜ患者は満足しないのか—9. 歯科受診・受療行動, The Quintessence, 23 (9), 1990-1991, 2004.
- 39) 深井稜博: 行動科学コミュニケーションに強くなる—なぜ患者は満足しないのか—10. コミュニケーションにおける相互作用, The Quintessence, 23 (10), 2204-2205, 2004.
- 40) 深井稜博: 行動科学 コミュニケーションに強くなる—なぜ患者は満足しないのか—11. 言語的コミュニケーション・非言語的コミュニケーション, The Quintessence, 23 (11), 174-175, 2004.
- 41) 深井稜博: 行動科学 コミュニケーションに強くなる—なぜ患者は満足しないのか—12. 臨床におけるヘルス・プロモーション, The Quintessence, 23 (12), 150-151, 2004.
- 42) 深井稜博: WORLD TOPICS 「歯科臨床でのコンサルテーションにおける患者の参加: 患者の特性と歯科医師の行動による影響」, 歯科衛生士, 28 (1), 83, 2004.
- 43) 松岡順子, 深井稜博: WORLD TOPICS 「歯科治療に不安をもつ患者への対応としてのコミュニケーション技法トレーニングの効果」, 歯

科衛生士, 28 (5), 77, 2004.

- 44) 深井 穂博：WORLD TOPICS「健康保険加入・未加入成人における象牙質再生療法の効用」, 歯科衛生士, 28 (9), 83, 2004.
- 45) 深井 穂博：健康の較差に対する保健政策の課題, ヘルスサイエンス・ヘルスケア, 4 (1), 1, 2004.
- 46) 松岡 順子, 深井 穂博：WORLD TOPICS「プライマリケアにおける喫煙者に対する口腔癌リーフレット情報の効果：2つの無作為化対照試験 (RCT) 結果」, 歯科衛生士, 29 (1), 79, 2005.
- 47) 深井 穂博：WORLD TOPICS「成人の有歯顎者における定期歯科受診と歯科治療に対する不安との関係」, 歯科衛生士, 29 (5), 84, 2005.
- 48) 深井 穂博：歯科衛生士への提言 行動科学・コミュニケーションへの招待, 歯科衛生士, 29 (8), 3, 2005.
- 49) 松岡 順子, 深井 穂博：WORLD TOPICS「ノルウェーにおける23歳若年成人の歯科治療に対する満足度の関連要因」, 歯科衛生士, 29 (9), 80, 2005.
- 50) 深井 穂博：「内科的う蝕治療」への転換に向けてを読んで, 日本歯科評論, Vol.65, No.7, 44, 2005.
- 51) 深井 穂博：行動科学・コミュニケーションへの招待, 歯科衛生士, Vol.29, No.8, 3, 2005.

#### 4. 著書

- 1) 深井 穂博 (共編著)：学校歯科医のためのフッ化物洗口マニュアル, 三郷市歯科医師会, 埼玉, 1992.
- 2) 石川 達也, 高江洲 義矩, 中村 譲治, 深井 穂博 編：かかりつけ歯科医のための新しいコミュニケーション技法, 第1版, 医歯薬出版, 東京, 2000.  
(深井 穂博：歯科医療の質を評価する, 30-55, 深井 穂博：人々の健康行動とそれを支える健康教育, 62-79, 中村 譲治, 深井 穂博, 堀口 逸子：地域での口腔ヘルスケアとコミュニケーション,

296-301)

- 3) 中村 修一 編 (深井 穂博 著分担)：途上国での歯科保健医療協力2000－ネパールでの活動13次隊を中心として－, ネパール歯科医療協力会, 福岡, 2000.
- 4) 埼玉県・埼玉県歯科医師会 (深井 穂博 共編著)：口腔保健推進ハンドブック－科学的根拠に基づいた口腔ヘルス・ケア－, 埼玉県・埼玉県歯科医師会, 2001.  
(<http://www.sainet.or.jp/saishi/>)
- 5) 川口 陽子, 中村 譲治, 藤木 省三 編 (深井 穂博 著分担)：予防歯科・成功への道－ライフステージから捉えたアプローチ, デンタルダイヤモンド社, 東京, 2001.  
(深井 穂博：予防歯科を可能にする院内のシステムづくり, 174-177)
- 6) 高江洲 義矩 編 (深井 穂博 著分担)：保健医療におけるコミュニケーション・行動科学, 第1版, 医歯薬出版, 東京, 2002.  
(深井 穂博：コミュニケーションにおける情報, 9-24, 深井 穂博：交流分析, 112-117, 高江洲 義矩, 深井 穂博：どうして行動科学が必要となったか, 119-132)
- 7) 日本歯科医師会 (深井 穂博 著分担)：世界の歯科事情と安心ガイド－海外派遣労働者のために, 日本歯科医師会, 東京, 2002.
- 8) 花田 信弘, 瀧口 徹, 池主 憲夫, 葭内 顕史, 前田 茂, 安藤 雄一, 深井 穂博, 小林 清吾, 田口 円裕, 石川 清子 編：新しい時代のフッ化物応用と健康－8020達成をめざして－, 第1版, 医歯薬出版, 東京, 2002.  
(深井 穂博：フッ化物応用とヘルスプロモーション, 20-25)
- 9) 歯科保健医療国際協力協議会 (深井 穂博 共編著)：国際歯科保健医療協力ダイレクトリ－2002年版, 歯科保健医療国際協力協議会, 埼玉, 2002.
- 10) フッ化物応用研究会編 (深井 穂博 共編著) う蝕予防のためのフッ化物洗口マニュアル (「フッ化物洗口ガイドライン」収載), 第1版,

- 社会保険研究所，東京，2003.
- 11) 高江洲義矩 監訳（深井穫博 共訳）Per Axelsson 著：う蝕の診断とリスク予測（実践編），第1版，クインテッセンス出版，東京，2003.
  - 12) 中村修一 編（深井穫博 著分担）：国際歯科保健医療学，医歯薬出版，東京，2003.  
（深井穫博：国際歯科保健医療の現状と課題，10-14，住民自立型のヘルスプロモーション・地域保健開発とプロジェクトゴールの設定，32-35，なぜ途上国で学校歯科保健が必要か，82，フッ化物洗口の意義・地域における普及のプロセス，103-104，母子保健と歯科保健131-132，地域保健開発と口腔保健専門家，133-135，カウンターパート・学生参加，171-172，現地組織，189，学会の有効活用，219）
  - 13) 埼玉県・埼玉県歯科医師会（深井穫博 著分担）：歯周疾患指導マニュアルー次世代の個別健康教育に向けて，埼玉県・埼玉県歯科医師会，2003.
  - 14) 日本国際保健医療学会編（深井穫博 著分担）：国際保健医療学，第2版，杏林出版，東京，2005.  
（深井穫博：口腔保健，163-167）
  - 15) 深井穫博共著：国際化する小児保健医療ー海外からきた子・行く子・世界の子ー，日本小児医事出版社，東京，2005.  
（深井穫博：小児期の口腔保健，小児科臨床増刊，Vol.58，Supplement，1407-1420，2005.）
  - 16) 深井穫博共著：内科的歯科治療ーくすりの時間です，歯科臨床におけるフッ化物の局所応用，第1版，デンタルダイヤモンド社，東京，2005.  
（深井穫博：歯科臨床におけるフッ化物の局所応用，66-77）
  - 17) 山口徹，北原光夫，福井次矢編（深井穫博 著分担）：今日の治療方針，2006年版，医学書院，東京，2006.  
（深井穫博：口臭，1099-1100）
- 5. 報告書**
- 1) 中村修一 編（深井穫博 著分担）：ネパール
  - ル歯科医療協力7次隊報告書，ネパール歯科医療協力会，福岡，1995.
  - 2) 深井穫博（委員長）：三郷市学校歯科保健検討委員会報告書，三郷市学校歯科保健検討委員会（事務局三郷市教育委員会），埼玉，1996.
  - 3) 深井穫博（著分担）：平成9年度幼稚園口腔衛生事業報告書，埼玉県・埼玉県歯科医師会，1998.
  - 4) 深井穫博（著分担）：平成10年度幼稚園口腔衛生事業報告書，埼玉県・埼玉県歯科医師会，1999.
  - 5) 深井穫博（著分担）：平成10年度障害児う蝕予防（フッ化物応用）事業報告書，埼玉県・埼玉県歯科医師会，1999.
  - 6) 深井穫博（著分担）：平成11年度幼稚園口腔衛生事業報告書，埼玉県・埼玉県歯科医師会，2000.
  - 7) 深井穫博（著分担）：平成11年度障害児う蝕予防（フッ化物応用）事業報告書，埼玉県・埼玉県歯科医師会，2000.
  - 8) 鶴本明久，深井穫博（著分担）：フッ化物応用に関する社会的要請と認識ー日本におけるフッ化物の受容および普及に関する分析ー，平成12年度研究報告書，287-321，2001 厚生科学研究補助金医療技術評価総合研究事業，歯科疾患の予防技術・治療評価に関するフッ化物応用の総合的研究H12ー医療ー003（主任研究者高江洲義矩）
  - 9) 中村修一 編（深井穫博 著分担）：ネパール歯科医療協力14次隊報告書，ネパール歯科医療協力会，福岡，2001.
  - 10) 中村修一 編（深井穫博 著分担）：ネパール歯科医療協力15次隊報告書，ネパール歯科医療協力会，福岡，2002.
  - 11) 深井穫博（著分担）：平成13年度成人歯科保健事業報告書，埼玉県・埼玉県歯科医師会，2002.
  - 12) 安藤雄一，高江洲義矩，荒川浩久，眞木吉信，平田幸夫，筒井昭仁，飯島洋一，佐久間汐子，八木 稔，深井穫博，古賀 寛：沖縄県島尻郡

- 具志川村（久米島）における水道水フッ化物添加事業の学術的・技術的支援に関する予備的調査—幼稚園・小中学生に対する質問紙調査の結果（予備的解析結果）、平成13年度研究報告書、127-137, 2002, 厚生科学研究補助金医療技術評価総合研究事業, 歯科疾患の予防技術・治療評価に関するフッ化物応用の総合的研究H12—医療—003（主任研究者 高江洲義矩）
- 13) 深井穫博, 鶴本明久, 安藤雄一, 川口陽子: 地域での事例からみたフッ化物洗口プログラム展開の類型化と普及要因, 平成13年度研究報告書, 274-286, 2002, 厚生科学研究補助金医療技術評価総合研究事業, 歯科疾患の予防技術・治療評価に関するフッ化物応用の総合的研究H12—医療—003（主任研究者 高江洲義矩）
- 14) 厚生科学研究「フッ化物応用に関する総合的研究」班編（編集委員: 高江洲義矩, 安藤雄一, 荒川浩久, 飯島洋一, 石川清子, 梶浦靖二, 可見徳子, 川口陽子, 眞木吉信, 深井穫博, 藤山快恵, 八木 稔）: う蝕予防のためのフッ化物洗口実施要領, 平成13年度研究報告書, 2002, 厚生科学研究補助金医療技術評価総合研究事業, 歯科疾患の予防技術・治療評価に関するフッ化物応用の総合的研究H12—医療—003（主任研究者 高江洲義矩）
- 15) 中村修一 編（深井穫博 著分担）: ネパール歯科医療協力16次隊報告書, ネパール歯科医療協力会, 福岡, 2002.
- 16) 安藤雄一, 長田 斉, 青山 旬, 石川 昭, 井下英二, 佐々木健, 高德幸男, 平田幸夫, 山田善裕, 葭原明弘, 深井穫博: わが国における歯科保健の情報収集・提供システムの現状と今後の課題, 平成14年度研究報告書, 27-42, 2003, 厚生労働科学研究補助金健康科学総合研究事業, 歯科保健水準を系統的に評価するためのシステム構築に関する研究H13—健康—005（主任研究者 安藤雄一）
- 17) 鶴本明久, 深井穫博, 安藤雄一, 川口陽子: フッ化物洗口普及のための構造モデル—MIDORIモデルによる分析—, 平成14年度研究報告書, 232-250, 2003, 厚生科学研究補助金医療技術評価総合研究事業, 歯科疾患の予防技術・治療評価に関するフッ化物応用の総合的研究H12—医療—003（主任研究者 高江洲義矩）
- 18) 中村修一編（深井穫博 著分担）: ネパール歯科医療協力17次隊報告書, ネパール歯科医療協力会, 福岡, 2003.
- 19) 鶴本明久, 安藤雄一, 神光一郎, 藤山快恵, 石川清子, 得津康子, 深井穫博, 筒井昭仁: フッ化物応用に関する健康政策と評価法—フッ化物洗口普及政策の認知, 平成15年度研究報告書, 153-165, 2004, 厚生科学研究補助金医療技術評価総合研究事業, 歯科疾患の予防技術・治療評価に関するフッ化物応用の総合的研究H15—医療—020（主任研究者 高江洲義矩）
- 20) 深井穫博, 安藤雄一, 高江洲義矩: 臨床場面における歯科医師と患者のフッ化物応用に関するコミュニケーション, 平成15年度研究報告書, 153-165, 2004, 厚生科学研究補助金医療技術評価総合研究事業, 歯科疾患の予防技術・治療評価に関するフッ化物応用の総合的研究H15—医療—020（主任研究者 高江洲義矩）
- 21) 深井穫博: 歯の保存状態と生命予後との関連についての疫学的研究, 平成15年度研究報告書, 53-55, 2004, 厚生科学研究補助金医療技術評価総合研究事業, 高齢者に対する口腔ケアの方法と気道感染予防効果等に関する総合的研究H15—医療—042（主任研究者 佐々木英忠）
- 22) 財団法人8020推進財団（宮武光吉, 安藤雄一, 青山旬, 尾崎哲則, 深井穫博）: 健康日本21関連歯科医療施設調査報告書, 平成16年3月（2004）
- 23) 日本歯科医師会（深井穫博 著分担）: 「今後の歯科健診のあり方検討会」報告書, 日本歯科医師会, 東京, 2005.

## 6. その他

- 1) 深井穫博: 学校歯科保健におけるフッ化物応用—特にフッ化物洗口について, 埼歯だより, 357, 51-53, 1987.3.

- 2) 光安一夫, 梅村長生, 末森多賀生, 深井穫博, 神代達司: 座談会: 今, なぜ生涯研修か, 日歯広報, 第870号, 2-3, 1990.3.5.
- 3) 深井穫博, 小林清吾, 瀧口 徹, 安藤雄一, 武者良憲, 松尾敏信, 石田覚也: フッ化物応用の各層の認識, 第14回むし歯予防全国大会検討課題報告集, 1990.11.17.
- 4) 深井穫博: 埼玉県三郷市では今, むし歯予防新聞「白い歯」, No68, 1992.
- 5) 大島慶久, 鶴澤 崇, 笹原盤雄, 深井穫博, 船津香織, : 座談会: 逆境のいまこそ大島自民党に, 日歯広報, 第939号, 2-3, 1992.4.25
- 6) 深井穫博: フッ素洗口啓蒙用ポスター「白い歯はとってもハンサム」の紹介, 日F会議事務局日より, 1992.10
- 7) 深井穫博: 保健・医療・福祉に関する歯科医師の意識と行動, 九州歯科大学同窓会関東地区連合会「つどい」, No3, 43-44, 1995.
- 8) 深井穫博: 埼玉県三郷市深井先生インタビュー (その1), 福予研ニュース (1月号), 1995.
- 9) 深井穫博: 埼玉県三郷市深井先生インタビュー (その2), 福予研ニュース (3月号), 1995.
- 10) 深井穫博: 埼玉県三郷市深井先生インタビュー (その3), 福予研ニュース (4月号), 1995.
- 11) 深井穫博: 埼玉県三郷市深井先生インタビュー (その4), 福予研ニュース (5月号), 1995.
- 12) 深井穫博: 三郷市における地域歯科保健の展開—フッ化物応用事業を中心として, 埼玉県・埼玉県歯科医師会 地域歯科医療を考えるフォーラム'95「21世紀の地域歯科保健について全人的に8020運動を考える」抄録集, 11-12, 1995.
- 13) 深井穫博: 地域歯科保健の理念とその展開, 九州歯科大学同窓会報, No.51, 22-25, 1996.8.25.
- 14) 深井穫博: 歯科医師会主導・唱導型の地域歯科保健は可能か?, Well-Being NEWS 4月号, 5, 1998.
- 15) 深井穫博: 依存から自立へ, 医療から健康づくりへ—ネパールでの経験から, 埼玉だより1月号, No498, 157-160, 2000.
- 16) 深井穫博: 途上国での歯科保健における歯科衛生士の役割, 埼玉県歯科衛生士だより, 平成11年度第4号, 8, 2000.3.
- 17) 深井穫博: アパート時代の福予研, Well-Being NEWS 4月号, 2000.
- 18) 深井穫博: あなたは, どっち?, むし歯予防新聞「白い歯」, No101, 2000.
- 19) 深井穫博: これからのJAICOH (JAICOH NEWSLETTER 第29号), 歯科ペンクラブ, Vol39 (No466), 55, 2000.
- 20) 深井穫博: Relay Essay29 あなたへの手紙—仙波伊知郎様, Well-Being NEWS 1月号, 5, 2001.
- 21) 深井穫博: 書籍紹介「かかりつけ歯科医のための新しいコミュニケーション技法」, Well-Being NEWS 7月号, 2000.
- 22) 深井穫博: 科学的根拠に基づく口腔ヘルスケア, 埼玉県・埼玉県歯科医師会ヘルスリーダー育成研修会テキスト, 2001.
- 23) 深井穫博: これからの乳幼児の口腔ヘルスケア—家庭・歯科医院・施設・地域の役割, 埼玉県・埼玉県歯科医師会乳幼児の口腔ケア研修会テキスト, 3-13, 2000.2.24.
- 24) 深井穫博: これからのヘルスサイエンス・ヘルスケア, ヘルスサイエンス・ヘルスケア, 1 (1), 2001.
- 25) 深井穫博: ある日, 突然, つどい, No10, 2002.
- 26) 深井穫博: 人間の保健行動を科学する, 第4回日本国際歯科大学02歯科衛生士シンポジウムプログラム, 52, 2002 (クインテッセンス出版: 02歯科衛生士シンポジウム, 2002年10月19日 (土), 横浜, 一般講演)
- 27) 深井穫博: 健康づくりの観点からみた予防歯科の課題, 第4回日本国際歯科大学02歯科衛生士シンポジウムプログラム, 33, 2002 (クインテッセンス出版: 02歯科衛生士シンポジウム, 2002年10月20日 (日), 横浜, シンポジウム「予防歯科—その先のヘルスへ」(深井穫博座長))
- 28) 深井穫博: フッ化物洗口ガイドラインと地域

保健フッ化物洗口ガイドライン作成までの経緯，21世紀におけるわが国のフッ化物応用の展開，17，2003（平成12～14年度厚生労働科学研究「歯科疾患の予防技術・治療評価に関するフッ化物応用の総合的研究（主任研究者 高江洲義矩）」研究報告会2003年3月22日，東京）

- 29) 深井穫博：夢を持ち続けるころざし，Well-Being News 7月号，3，2004.
- 30) 深井穫博：春は花，歯だより，No518，58，2004冬
- 31) 深井穫博：口腔保健におけるコミュニケーション・行動科学の課題，第5回日本口腔衛生学会認定医研修会テキスト，9-11，2005.
- 32) 深井穫博：歯科臨床における行動科学の実践，第26回全国歯科保健大会シンポジウム抄録，13，2005.

#### 7. マス・メディア

- 1) 深井穫博：ラジオ短波第1，歯科医の時間「私の臨床からー歯科医療とケアについて」，1992.7.18.放送（日本歯科医師会雑誌，45（3），61，1992.）
- 2) 深井穫博：テレビ埼玉，モシモシ三ちゃん「歯みがきと三ちゃん」，1998.11.16.放送
- 3) 深井穫博：NHK海外放送ラジオ・ジャパン，44Minutes「ネパールでの国際保健医療協力」，2001.02.14.放送

#### 8. 学会発表

##### 1992年

- 1) 深井穫博，杉原直樹，眞木吉信，高江洲義矩：歯科保健行動と認識に関する個人的ならびに社会的要因についてー歯科衛生士学校学生アンケートならびに口腔検診結果（1），第247回東京歯科大学学会総会 平成4年（1992）11月8日 千葉市

##### 1993年

- 2) 杉原直樹，眞木吉信，鏡 宣昭，深井穫博，高江洲義矩：老年者の日常生活と口腔保健行動，第9回日本保健医療行動科学大会 平成

5年（1993）6月26日 大阪府

- 3) 深井穫博，眞木吉信，高江洲義矩：歯科保健に関する教育が保健行動に及ぼす影響，第42回日本口腔衛生学会総会 平成5年（1993）10月15日 長崎市

##### 1994年

- 4) 深井穫博，杉原直樹，眞木吉信，鏡 宣昭，高江洲義矩：成人における口腔保健行動とその職域特性および年齢特性，第10回日本保健医療行動科学大会 平成6年（1994）6月18日，東京都
- 5) 杉原直樹，眞木吉信，鏡 宣昭，深井穫博，高江洲義矩：在宅居住老年者の口腔保健行動の要因解析，第10回日本保健医療行動科学大会 平成6年（1994）6月18日 東京都

- 6) 鏡 宣昭，眞木吉信，杉原直樹，深井穫博，高江洲義矩：児童生徒の保健行動へのDelphi法適用の試み，第10回日本保健医療行動科学大会 平成6年（1994）6月18日 東京都

- 7) 深井穫博，眞木吉信，高久 悟，高江洲義矩：口腔保健行動と生活態度および健康習慣との関連性，第43回日本口腔衛生学会総会 平成6年（1994）10月7日 東京都

- 8) 深井穫博，小川孝雄，大野秀夫，中村修一：ネパールにおける歯科保健行動と歯口清掃状態，第54回九州歯科学会総会 平成6年（1994）6月11日 北九州市

- 9) 中村修一，本田栄子，安部一紀，仙波伊知郎，小川孝雄，深井穫博：国際協力における地域住民の健康観に関する研究，第54回九州歯科学会総会 平成6年（1994）6月11日 北九州市

##### 1995年

- 10) Maki, Y., Fukai, K., Sugihara, N. and Takaesu, Y.: Reflection of Health Education on Oral Health Behavior in College Students, 15th World Conference of the International Union for Health Promotion and Education, 1995.8.20. Chiba

- 11) Sugihara, N., Maki, Y., Kagami, N., Fukai, K., and Takaesu, Y.: Assessment of Oral Health Related with Quality of Life in Elderly Population, 15th World

- Conference of the International Union for Health Promotion and Education, 1995.8.20. Chiba
- 12) 深井穫博, 眞木吉信, 吉野浩一, 高江洲義矩: 成人の口腔保健行動におよぼす年齢および職域特性, 第44回日本口腔衛生学会総会 平成7年(1995)10月9日 札幌市
- 1996年
- 13) 深井穫博, 眞木吉信, 高江洲義矩: 成人35-44歳の口腔保健行動と生活因子との関連, 第45回日本口腔衛生学会総会 平成8年(1996)10月27日 岡山市(口腔衛生会誌, 46, 498-499, 1996.)
- 1997年
- 14) 深井穫博, 眞木吉信, 高江洲義矩: 成人の口腔保健行動と性差との関連 第46回日本口腔衛生学会総会 平成9年(1997)10月31日 鹿児島市,(口腔衛生会誌, 47, 460-461, 1997.)
- 15) 深井穫博, 小川孝雄, 寺下正道, 中村修一, 大野秀夫, 稲永清敏, 安部一紀: ネパール王国テチョー村における歯科疾患の現状-10次隊の調査から-, 第57回九州歯科学会総会 平成9年(1997)5月18日 北九州市
- 16) 中村修一, 小川孝雄, 安部一紀, 蒲池世史郎, 深井穫博, 大野秀夫, 徳永一充, 矢野裕子: ネパールにおける歯科保健協力に関する評価について, 第12回日本国際保健医療学会総会, 平成9年(1997)7月27日 結城市
- 17) 矢野裕子, 深井穫博, 生 卓見, 麻生 弘, 太田信友, 中村修一: 途上国での歯科保健協力8年間の歩み, 第56回日本公衆衛生学会総会 平成9年(1997)10月17日 横浜市
- 18) 白田千代子, 深井穫博, 徳永一充, 増田美恵子, 山根 香, 中村修一: 途上国における歯科保健医療協力の実践-ネパールでの活動から-, 第46回日本口腔衛生学会総会 平成9年(1997)10月31日 鹿児島市
- 1998年
- 19) 深井穫博, 眞木吉信, 高江洲義矩: わが国の成人集団における口腔保健の認知度および歯科医療の受容度に関する統計的解析, 第263回東
- 京歯科大学学会例会 平成10年(1998)3月7日 千葉市
- 20) 深井穫博, 眞木吉信, 高江洲義矩: 成人の歯科治療に対する不安と口腔保健行動との関連, 第47回日本口腔衛生学会総会 平成10年(1998)10月16日 仙台市(口腔衛生学会雑誌 VOL48. NO4. p458-459, 1998.)
- 21) 深井穫博, 中村修一, 小川孝雄, 大野秀夫: 途上国におけるフッ化物洗口法の実践, 第58回九州歯科学会総会 平成10年(1998)5月10日 北九州市
- 22) 蒲池世史郎, 中村修一, 深井穫博, 矢野裕子: ネパールにおける歯科保健を中心とした健康教育の実践とその評価-現地口腔保健専門家養成プログラムを中心として-, 第7回日本健康教育学会 平成10年(1998)6月14日 埼玉県坂戸市(日本健康教育学会誌, VOL6. Suppl. p172-173, 1998.)
- 23) 安部一紀, 中村修一, 小川孝雄, 河岸重重, 蒲池世史郎, 深井穫博, 生 卓見, 小宮愛恵: ネパール王国テチョー村における歯科保健活動その2. シュガーコントロールへの取組みとその社会的・歯科病態的背景について, 第13回日本国際保健医療学会総会 平成10年(1998)8月28日 吹田市,(国際保健医療 VOL13. Suppl. p166, 1998.)
- 24) 深井穫博, 中村修一, 小川孝雄, 徳永一充, 太田信友, 檜崎正子: 途上国における学童を対象としたフッ化物洗口法の実践, 第47回日本口腔衛生学会総会 平成10年(1998)10月16日 仙台市(口腔衛生学会雑誌 VOL48. NO4. p486-487, 1998.)
- 25) 和田耕太郎, 中村修一, 深井穫博, 小川孝雄, 大野秀夫: ネパール人の健康の認識と病気の認識について, 第57回日本公衆衛生学会総会 平成10年(1998)10月29日 岐阜市,(日本公衆衛生雑誌 VOL45. NO10, p746, 1998.)
- 26) 柴田 力, 深井穫博, 杉原直樹, 眞木吉信, 高江洲義矩: 質問紙法による唾液の自己認識に関する調査(1), 第266回東京歯科大学学会例

会 平成11年(1999)3月6日,(歯科学報 VOL99. NO3, 225-226, 1999.)

## 1999年

- 27) 深井穫博, 眞木吉信, 杉原直樹, 高江洲義矩: 成人の経済的背景と口腔保健行動, 第48回日本口腔衛生学会総会 平成11年11月5日(1999) 福岡市,(口腔衛生学会雑誌 VOL49. NO4. p668-669, 1999.)
- 28) 深井穫博, 藤野悦男, 三木昭代, 岡 宏, 蓮見健壽: 幼稚園におけるフッ化物応用を中心とした歯科保健活動とその効果, 第48回日本口腔衛生学会総会 平成11年11月5日(1999) 福岡市,(口腔衛生学会雑誌 VOL49. NO4. p430-431, 1999.)
- 29) 中村修一, 小川孝雄, 安部一紀, 河岸重則, 深井穫博, 矢野裕子, 蒲池世史郎: 途上国での歯科保健医療の経過と評価-ネパールにおける10年間の活動を通して-, 第59回九州歯科学会総会 平成11年(1999)6月5日 小倉
- 30) 矢野裕子, 中村修一, 蒲池世史郎, 深井穫博, 小宮愛恵: 途上国における学校歯科保健の展開-ネパール王国テチョー村での実践から-, 第8回日本健康教育学会 平成11年(1999)6月11日 大阪府,(日本健康教育学会誌, VOL7. Suppl., 154-155, 1999.)
- 31) 小川孝雄, 河岸重則, 中村修一, 安部一紀, 深井穫博, 重田幸司郎: ネパールにおける生活用水の分析(2), 第14回日本国際保健医療学会 平成11年(1999)9月3日 東京都新宿区,(国際保健医療, vol.14増刊号, 90, 1999.)
- 32) 山根香, 深井穫博, 白田千代子, 増田美恵子, 小川孝雄, 矢野裕子, 中村修一, 安部一紀: ネパールにおける成人の口腔保健行動, 第14回日本国際保健医療学会 平成11年(1999)9月3日 東京都新宿区,(国際保健医療, vol.14増刊号, 99, 1999.)
- 33) 松岡奈保子, 深井穫博, 中村修一, 矢野裕子, 小川孝雄, 蒲池世史郎, 小原真和: 途上国におけるフッ化物洗口法の意義, 第14回日本国際保健医療学会 平成11年(1999)9月4日 東京都新宿区,(国際保健医療, vol.14増刊号, 111, 1999.)
- 34) 徳永一充, 中村修一, 深井穫博, 小川孝雄, 蒲池世史郎, 大野秀夫, 太田信友, 矢野裕子, 小原真和: 途上国における歯科治療のありかた, 第14回日本国際保健医療学会 平成11年(1999)9月4日 東京都新宿区,(国際保健医療, vol.14増刊号, 112, 1999.)
- 35) 中村修一, 深井穫博, 小川孝雄, 安部一紀, 蒲池世史郎, 徳永一充, 大野秀夫, 白田千代子: 途上国における歯科保健協力について-10年間の経験から-, 第14回日本国際保健医療学会, 平成11年(1999)9月4日 東京都新宿区,(国際保健医療, vol.14増刊号, 127, 1999.)
- 36) 蒲池世史郎, 中村修一, 小川孝雄, 安部一紀, 深井穫博, 大野秀夫, 矢野裕子, 徳永一充: ネパールにおける口腔保健専門家の養成-今後の方向性に就いて-, 第14回日本国際保健医療学会, 平成11年(1999)9月4日 東京都新宿区,(国際保健医療, vol.14増刊号, 128, 1999.)

## 2000年

- 37) 吉野浩一, 深井穫博, 松久保隆, 高江洲義矩: コホート調査からみたDMFTindexおよび歯の喪失と生活習慣との関連, 第269回東京歯科大学学会例会 平成12年(2000)6月16日
- 38) 深井穫博, 眞木吉信, 鏡 宣昭, 高江洲義矩: 歯科医院の選択理由に「よく説明をする」を回答する者の特性, 第49回日本口腔衛生学会総会 平成12年(2000)10月5日 札幌市,(口腔衛生学会雑誌 VOL50. NO4. p476-477, 2000.)
- 39) 吉野浩一, 深井穫博, 古賀 寛, 松久保 隆, 高江洲義矩: 成人の受療行動の実態と歯科医療費との関連(3)-自己負担率と受療行動-, 第49回日本口腔衛生学会総会 平成12年(2000)10月6日 札幌市,(口腔衛生学会雑誌 VOL50. NO4. p500-501, 2000.)
- 40) 鏡 宣昭, 眞木吉信, 深井穫博, 杉原直樹, 高江洲義矩: 中学生の健康情報認知からみた口腔保健行動, 第49回日本口腔衛生学会総会 平成12年(2000)10月6日 札幌市,(口腔衛生学

- 会雑誌VOL50. NO4., p628-629, 2000.)
- 41) 中村修一, 小川孝雄, 安部一紀, 深井穫博, 蒲地世史郎, 太田信知, 大野秀夫, 小宮愛恵: 途上国における歯科保健協力-健康教育は住民の自立につながるか-, 第9回日本健康教育学会 平成12年(2000)6月24日 千葉, (日本健康教育学会誌, VOL8特別号, 166-167, 2000.)
- 42) 深井穫博, 蒲地世史郎, 中村修一, 小川孝雄, 矢野裕子, 小原真和, 安部一紀, 徳永一充: 途上国の学校の先生はヘルスプロモーションを担う-ネパール王国3つの農村での学校歯科保健の経験-, 第9回日本健康教育学会 平成12年(2000)6月24日 千葉, (日本健康教育学会誌, VOL8特別号, 168-169, 2000.)
- 43) 蒲地世史郎, 矢野裕子, 中村修一, 小川孝雄, 深井穫博, 小原真和, 安部一紀, 沼口麗子: ネパールにおける歯科保健を中心とした健康教育の実践-口腔保健専門家養成について-, 第9回日本健康教育学会 平成12年(2000)6月24日 千葉, (日本健康教育学会誌, VOL8特別号, 170-171, 2000.)
- 44) 安部一紀, 中村修一, 小川孝雄, 深井穫博, 大野秀夫, 太田信知, 駒井伸也, 満田隆之: ネパール王国ダパケル村の砂糖・甘味食品消費実態とその食生態的背景, 第15回日本国際保健医療学会総会 2000年8月3日長崎, (国際保健医療, vol.15増刊号, 106, 2000.)
- 45) 小川孝雄, 深井穫博, 中村修一, 山根 香, 白田千代子, 矢野裕子, 安部一紀: 子供への健康教育は両親に影響するか-ネパールにおける口腔保健行動調査-, 第15回日本国際保健医療学会総会 2000年8月3日 長崎, (国際保健医療, vol.15増刊号, 107, 2000.)
- 46) 深井穫博, 沼口麗子, 中村修一, 小川孝雄, 山根香, 矢野裕子, 白田千代子, 徳永一充: 途上国での歯科治療受診者の口腔疾患への感受性と口腔保健行動, 第15回日本国際保健医療学会総会 2000年8月3日 長崎, (国際保健医療, vol.15増刊号, 108, 2000.)
- 47) 小宮愛恵, 蒲地世史郎, 中村修一, 小川孝雄, 安部一紀, 深井穫博, 矢野裕子, 松岡奈保子: 途上国における口腔保健専門家養成プログラムの評価, 第15回日本国際保健医療学会総会, 2000年8月4日 長崎, (国際保健医療, vol.15増刊号, 147, 2000.)
- 48) 小原真和, 蒲地世史郎, 中村修一, 小川孝雄, 深井穫博, 沼口麗子, 小宮愛恵, 重田幸司郎: 口腔保健専門家養成における検診トレーニングの試み, 第15回日本国際保健医療学会総会, 2000年8月4日 長崎, (国際保健医療, vol.15増刊号, 148, 2000.)
- 49) 白田千代子, 中村修一, 深井穫博, 小川孝雄, 大島康男: 途上国における巡回歯科保健の試み, 第49回日本口腔衛生学会総会 平成12年(200)10月6日 札幌市, (口腔衛生学会雑誌 VOL50. NO4., 538-539, 2000.)
- 2001年
- 50) 麻生 弘, 大野秀夫, 深井穫博, 生 卓見, 松岡奈保子, 太田信知, 梁瀬智子, 中村修一: 途上国における保健医療活動-ネパール歯科医療協力会13年のあゆみ, 第39回日本小児歯科学会大会, 2001年5月17日, 大阪 (小児歯科学雑誌, 39 (2), 385, 2001.)
- 51) 小川孝雄, 中村修一, 安部一紀, 深井穫博, 稲永清敏, 寺下正道: ネパールにおける歯科保健活動-歯周疾患の変遷-, 第61回九州歯科学会, 平成13年(2001年)5月27日, 北九州市 (九州歯会誌, 55 (4), 268, 2001.)
- 52) Fukai, K., Maki, Y., Sugihara, N. and Takaesu, Y.: Choice of dental provider in relation to patient satisfaction, , 79<sup>th</sup> General Session of the IADR, June 27-30, 2001, Chiba, Japan (J Dent Res, Vol.80 Special Issue, 761, 2001.)
- 53) 蒲地世史郎, 中村修一, 安部一紀, 小川孝雄, 深井穫博, 矢野裕子, 小宮愛恵: ダパケル村マザーボランティアグループと歯の健康教育プロジェクト, 第10回日本健康教育学会, 2001年9月23日(日), 神戸市 (日本健康教育学会誌, Vol9 Suppl, 194-195, 2001.)
- 54) 深井穫博, 中村修一, 小川孝雄, 安部一紀,

- 蒲池世史郎, 小原真和, 矢野裕子, 小宮愛恵: 途上国における健康教育の観点からみたフッ化物洗口プログラム, 第10回日本健康教育学会, 2001年9月23日(日), 神戸市(日本健康教育学会誌, Vol9 Suppl, 193-194, 2001.)
- 55) 小宮愛恵, 中村修一, 小川孝雄, 安部一紀, 太田信知, 深井穫博, 蒲池世史郎: 途上国での口腔保健専門家養成コースにおける受講生の教育効果~日本人講師とネパール人現地講師を比較して, 第10回日本健康教育学会, 2001年9月23日(日), 神戸市(日本健康教育学会誌, Vol9 Suppl, 196-197, 2001.)
- 56) 白田千代子, 中村修一, 深井穫博, 小川孝雄: 途上国における住民自立型地域歯科保健活動ー現地のマザー・ヘルス・ボランティアとの連携ー, 第50回日本口腔衛生学会, 2001年9月29日, 名古屋市, (口腔衛生学会雑誌VOL51.NO4., 460-461, 2001.)
- 57) 深井穫博, 真木吉信, 高江洲義矩: 歯科衛生士学校新入生の口腔保健にかかわる認知と行動, 第50回日本口腔衛生学会, 2001年9月29日, 名古屋市, (口腔衛生学会雑誌VOL51.NO4., 482-483, 2001.)
- 58) 矢野裕子, 深井穫博, 松岡奈保子, 重田幸司郎, 中村修一, 小川孝雄: 途上国における学校歯科保健の展開, 第16回日本国際保健医療学会, 2001年10月7日(日), 東京, (国際保健医療, vol.16増刊号, 121, 2001.)
- 59) 小川孝雄, 中村修一, 深井穫博, 駒井伸也, 満田隆之, 矢野裕子: ネパールにおける口腔疾患ーDMFT, CPITNの10年間の変化ー, 第16回日本国際保健医療学会, 2001年10月7日(日), 東京, (国際保健医療, vol.16増刊号, 123, 2001.)
- 60) 沼口麗子, 蒲池世史郎, 中村修一, 深井穫博, 矢野裕子, 小原真和, 小川孝雄, 小宮愛恵: 途上国におけるヘルスワーカーへの歯科検診トレーニングおよびその評価, 第16回日本国際保健医療学会, 2001年10月7日(日), 東京, (国際保健医療, vol.16増刊号, 122, 2001.)
- 61) 小宮愛恵, 矢野裕子, 蒲池世史郎, 深井穫博, 坪田 眞, 安部一紀, 小川孝雄, 中村修一: 途上国におけるヘルスワーカー養成プログラムー受講生の認識および受講後の自立過程, 第16回日本国際保健医療学会, 2001年10月7日(日), 東京, (国際保健医療, vol. 16増刊号, 56, 2001.)
- 62) 小山 修, 奥野ひろみ, 安部一紀, 小宮愛恵, 深井穫博, 小川孝雄, 中村修一: ネパール女性の出産・育児に関する研究ーカトマンズ近郊農村部の既婚女性の調査から, 第16回日本国際保健医療学会, 2001年10月7日(日), 東京, (国際保健医療, vol.16増刊号, 72, 2001.)
- 63) 奥野ひろみ, 中村修一, 小山 修, 深井穫博, 安部一紀, 小川孝雄, 蒲池世史郎: カトマンズ近郊農村部における10代若者の疾病罹患状況と保健行動, 第16回日本国際保健医療学会, 2001年10月7日(日), 東京, (国際保健医療, vol.16増刊号, 126, 2001.)
- 64) 安部一紀, 白田千代子, 矢野裕子, 深井穫博, 中村修一, 小川孝雄: ネパール王国テチョー村における生活の変化と歯科保健医療協力活動への影響ー過去10年間の調査からー, 第16回日本国際保健医療学会, 2001年10月7日(日), 東京, (国際保健医療, vol.16増刊号, 124, 2001.)
- 65) 伊吹直子, 徳永一充, 太田信知, 小川孝雄, 中村修一, 深井穫博, 大野秀夫, 平居夕紀子: ネパールにおける歯科診療協力の現状, 第16回日本国際保健医療学会, 2001年10月7日(日), 東京, (国際保健医療, vol.16増刊号, 125, 2001.)
- 2002年
- 66) 吉野浩一, 深井穫博, 松久保 隆, 高江洲義矩: 喫煙習慣および口腔保健行動と歯の喪失との関連について, 第273回東京歯科大学学会, 2002年6月1日(土), 千葉(歯科学報, VOL102, 553, 2002.)
- 67) 麻生 弘, 大野秀夫, 深井穫博, 梁瀬智子, 中村修一: ネパール歯科医療協力会の活動ー学

- 校歯科保健について－，第40回日本小児歯科学会，2002年6月6日（木），千葉（小児歯科学雑誌，VOL40，363，2002.）
- 68) 金田清香，立山加代，高橋淑子，加藤由記，石丸千絵，伊吹直子，坪田 真，深井穫博，中村修一：学校歯科保健における children to children の試み，第17回日本国際保健医療学会，2002年8月1日（木），神戸（国際保健医療，VOL17増刊号，192，2002.）
- 69) 伊吹直子，小原真和，深井穫博，中村修一，小宮愛恵：途上国で学校教師が歯科検診をすることは可能か，第17回日本国際保健医療学会，2002年8月1日（木），神戸（国際保健医療，VOL17増刊号，193，2002.）
- 70) 奥野ひろみ，中村修一，小山 修，深井穫博，安部一紀：ネパール王国カトマンズ近郊農村での母子保健の取り組み，第17回日本国際保健医療学会，2002年8月1日（木），神戸（国際保健医療，VOL17増刊号，196，2002.）
- 71) 中村修一，深井穫博，小川孝雄，徳永一充：ネパールにおける歯科保健医療協力13年の活動と評価，第17回日本国際保健医療学会，2002年8月1日（木），神戸（国際保健医療，VOL17増刊号，213，2002.）
- 72) 深井穫博，矢野裕子，満田隆之，駒井伸也，中村修一：ネパールにおける口腔保健専門家の組織づくり，第17回日本国際保健医療学会，2002年8月1日（木），神戸（国際保健医療，VOL17増刊号，214，2002.）
- 73) 坪田 真，蒲池世史郎，矢野裕子，深井穫博，中村修一：途上国における口腔保健専門家養成カリキュラムの評価，第17回日本国際保健医療学会，2002年8月1日（木），神戸（国際保健医療，VOL17増刊号，215，2002.）
- 74) 安部一紀，増田美恵子，沼口麗子，深井穫博，中村修一：歯科保健教育従事者に対する食教育活動の一事例，第11回日本健康教育学会，2002年8月24日（土），東京（日本健康教育学会雑誌，VOL10（Suppl），124-125，2002.）
- 75) 中村修一，松岡奈保子，小宮愛恵，深井穫博，安部一紀：途上国における健康教育の段階的開発－ネパールでの歯科保健医療協力13年の経過－，第11回日本健康教育学会，2002年8月24日（土），東京（日本健康教育学会雑誌，VOL10（Suppl），126-127，2002.）
- 76) 矢野裕子，深井穫博，仙波伊知郎，藤原愛子，中村修一，安部一紀：途上国における学校歯科保健の開発，第11回日本健康教育学会，2002年8月24日（土），東京（日本健康教育学会雑誌，VOL10（Suppl），126-127，2002.）
- 77) 鈴木基之，深井穫博：国際協力活動を行うNGOの活動状況について，第51回日本口腔衛生学会，2002年9月13日（金），大阪（口腔衛生学会雑誌，VOL52，No4，428-429，2002.）
- 78) 深井穫博，高江洲義矩：成人男性の歯科受診・受療に関連する要因，第51回日本口腔衛生学会，2002年9月13日（金），大阪（口腔衛生学会雑誌，VOL52，No4，476-477，2002.）
- 79) 白田千代子，深井穫博，中村修一，太田信知，小川孝雄：途上国における現地マザー・ヘルス・ボランティアによる口腔保健活動，第51回日本口腔衛生学会，2002年9月13日（金），大阪（口腔衛生学会雑誌，VOL52，No4，628-629，2002.）
- 80) 深井穫博，三木昭代，藤野悦男，岡 宏：埼玉県における幼稚園・保育所など施設でのフッ化物洗口事業，第61回日本公衆衛生学会，2002年10月24日（木），埼玉（日本公衆衛生雑誌，VOL49，No10，819，2002.）
- 81) 三木昭代，山口直彦，深井穫博，望月 司，岡 宏：老人保健法に基づく「歯周疾患検診」後の個別指導管理，第61回日本公衆衛生学会，2002年10月24日（木），埼玉（日本公衆衛生雑誌，VOL49，No10，824，2002.）
- 2003年**
- 82) 麻生 弘，大野秀夫，深井穫博，梁瀬智子，中村修一：ネパール歯科医療協力会の学校保健活動 第16次隊の活動を中心に，第41回日本小児歯科学会，2003年5月30日（金），新潟（小児歯科学雑誌，Vol. 41，No. 2，414，2003.）

- 83) 中村修一, 深井穫博, 安部一紀, 蒲池世史郎, 小宮愛恵: 国際保健医療協力における途上国の健康教育開発, 第12回日本健康教育学会, 2003年6月27日(金), 沖縄(日本健康教育学会誌, Vol. 11, 124-125, 2003.)
- 84) 深井穫博, 中村修一, 安部一紀, 矢野裕子, 松岡奈保子: 学校歯科保健におけるヘルスプロモーションの展開 ネパールでの事例から, 第12回日本健康教育学会, 2003年6月27日(金), 沖縄(日本健康教育学会誌 (Vol. 11, 118-119, 2003.)
- 85) 佐々木健(北海道苫小牧保健所), 安藤雄一, 筒井昭仁, 藤好未陶, 中村譲治, 松岡奈保子, 深井穫博, 文元基宝, 岸 洋志, 石濱信之: ヘルスプロモーション自由集會に参加した本学会員は質的調査研究をどのように捉えているか, 第52回口腔衛生学会, 2004年9月26日(金), 北九州市(口腔衛生学会雑誌 Vol. 53, No. 4, 423, 2003.)
- 86) 白田千代子, 深井穫博, 中村修一: 途上国における住民自立型地域歯科保健活動 現地マザー・ヘルス・ボランティアによる地域歯科保健, 第52回口腔衛生学会, 2003年9月26日(金), 北九州市(口腔衛生学会雑誌 Vol. 53, No. 4, 424, 2003.)
- 87) 深井穫博, 吉野浩一, 高江洲義矩: 職域における成人集団の口腔保健に関する選好分析, 第52回口腔衛生学会, 2003年9月26日(金), 北九州市(口腔衛生学会雑誌 Vol. 53, No. 4, 437, 2003.)
- 88) 鶴本明久, 深井穫博, 安藤雄一, 川口陽子, 高江洲義矩: フッ化物洗口プログラム普及に関する構造モデル, 第52回口腔衛生学会, 2003年9月26日(金), 北九州市(口腔衛生学会雑誌 Vol. 53, No. 4, 481, 2003.)
- 89) 大山 篤, 安藤雄一, 青山 旬, 長田 斉, 豊島義博, 野村義明, 深井穫博, 山田善裕, 秋本和宏, 相田 潤, 斎藤健志, 高德幸男, 岩瀬達雄, 佐々木健, 大石憲一: 「地域歯科保健データバンク」構築の試み, 第52回口腔衛生学会, 2003年9月26日(金), 北九州市(口腔衛生学会雑誌 Vol. 53, No. 4, 513, 2003.)
- 90) 深井穫博: 歯科保健医療を中心としたNGOの国際協力, 第18回日本国際保健医療学会, 2003年10月11日(土), 福岡(日本熱帯医学会雑誌, Vol. 31増刊), (国際保健医療増刊号, 18, 143, 2003.)
- 91) 矢野裕子, 深井穫博, 中村修一, 安部一紀, 藤田孝一, 増田美恵子: 途上国における学校歯科保健開発とその評価, 第18回日本国際保健医療学会, 2003年10月11日(土), 福岡(日本熱帯医学会雑誌, Vol. 31増刊), (国際保健医療増刊号18, 176, 2003.)
- 92) 奥野ひろみ, 中村修一, 深井穫博, 安部一紀: ネパール王国ダパケル村における母子保健活動, 第18回日本国際保健医療学会, 2003年10月11日(土), 福岡(日本熱帯医学会雑誌, Vol. 31増刊), (国際保健医療増刊号, 18, 180, 2003.)
- 93) 西野宇信, 小川孝雄, 大野秀夫, 中村修一, 深井穫博, 仙波伊知郎, 太田信知: ネパールにおける口腔清掃状況(OHI-S) 歯垢・歯石は10年間で減少したか, 第18回日本国際保健医療学会, 2003年10月11日(土), 福岡(日本熱帯医学会雑誌, Vol. 31増刊), (国際保健医療増刊号18, 237, 2003.)
- 94) 坪田 真, 中村修一, 深井穫博, 小川孝雄, 大野秀夫, 徳永一充: ネパール王国テチョー村における歯科治療の展開と評価, 第18回日本国際保健医療学会, 2003年10月11日(土), (日本熱帯医学会雑誌, Vol. 31増刊), 福岡(国際保健医療増刊号, 18, 238, 2003.)
- 95) 安部一紀, 中村修一, 深井穫博, 奥野ひろみ, 小山 修, 白田千代子: ネパール王国における地域歯科保健開発のための食と生活調査, 第18回日本国際保健医療学会, 2003年10月11日(土), 福岡(日本熱帯医学会雑誌, Vol. 31増刊), (国際保健医療増刊号18, 239, 2003.)
- 96) 森 淳, 中村修一, 深井穫博, 蒲池世史郎, 安部一紀, 徳永一充, 樋口 惣: ネパールにお

ける口腔保健専門家の養成 意識調査からみた新規地域における養成のあり方, 第18回日本国際保健医療学会, 2003年10月11日(土), 福岡(日本熱帯医学会雑誌, Vol. 31増刊), (国際保健医療, 18, 270, 2003.)

## 2004年

- 97) Fukai, K., Yoshino, K., Yakiguchi, T. and Takaesu, Y.: Dental patient preferences and choice in clinical decision-making, 82th General Session of the IADR, March 10-13, 2004, Honolulu, USA ( J Dent Res, Vol.83 Special Issue, 2004.)
- 98) 大野秀夫, 麻生弘, 松岡奈保子, 平出吉範, 志賀和子, 藤田孝一, 深井稜博, 中村修一: ネパールにおける国際医療協力 母子保健活動について, 第42回日本小児歯科学会, 2004年5月21日(金), 福岡市(小児歯科学雑誌, Vol.42, No.2, 328, 2004.)
- 99) 矢野裕子, 平出園子, 深井稜博, 中村修一, 三浦喜久雄, 角田収司: ネパールでの歯科医療協力における学校歯科保健の変遷とその評価, 第13回日本健康教育学会, 2004年6月4日(金), 栃木市(日本健康教育学会誌, Vol.12, 254-255, 2004.)
- 100) 蓮池世史郎, 中村修一, 深井稜博, 奥野ひろみ: 途上国の歯科保健人材育成 自発的健康教育カリキュラムの開発, 第13回日本健康教育学会, 2004年6月5日(土), 栃木市(日本健康教育学会誌, Vol.12, 266-267, 2004.)
- 101) 松岡順子, 荒井郷子, 深井稜博, 歯科医院における成人患者の歯みがき指導に対する認識, 第19回日本保健医療行動科学学会大会, 2004年6月27日(日), 東京
- 102) 白田千代子, 深井稜博, 中村修一: 途上国の母子保健における口腔保健の展開, 第53回口腔衛生学会, 2004年9月18日(土), 盛岡市(口腔衛生学会誌, Vol.54, No.4, 365, 2004.)
- 103) 深井稜博, 安藤雄一, 瀧口徹, 高江洲義矩: 日常の診療における歯科医師と患者のコミュニケーション, 第53回口腔衛生学会, 2004年9月18日(土), 盛岡市(日本口腔衛生学会誌, Vol.54, No.4, 366, 2004.)
- 104) 安藤雄一, 深井稜博, 青山旬, 尾崎哲則, 宮武光吉: 歯科診療室における予防処置および専門的口腔ケアの実施状況に関する全国実態調査, 第53回口腔衛生学会, 2004年9月18日(土), 盛岡市(日本口腔衛生学会誌, Vol.54, No.4, 368, 2004.)
- 105) 高澤みどり, 金子直美, 長野高志, 安藤雄一, 深井稜博: 一地域の歯科医師を対象としたフッ化物応用の実態と望ましい応用形態に関する調査, 第53回口腔衛生学会, 2004年9月18日(土), 盛岡市(日本口腔衛生学会誌, Vol.54, No.4, 421, 2004.)
- 106) 瀧口徹, 深井稜博, 安藤雄一, 杉原直樹, 大原里子, 高柳篤史, 吉野浩一, 石川清子: 医歯学研究における各種統計分布の出現頻度およびモデル解析法の使用状況の年代変遷, 第53回口腔衛生学会, 2004年9月18日(土), 盛岡市(口腔衛生学会誌, Vol.54, No.4, 492, 2004.)
- 107) 奥野ひろみ, 白田千代子, 大野秀夫, 深井稜博, 中村修一: ネパール・ダパケル村における母子保健活動の中間報告と課題, 第19回日本国際保健医療学会, 2004年10月9日(土), 東京, (国際保健医療, Vol.19, 186, 2004.)
- 108) 安部一紀, 奥野ひろみ, 西野宇信, 深井稜博, 中村修一: カトマンズ近郊農村の生活実態の変容, 第19回日本国際保健医療学会, 2004年10月9日(土), 東京, (国際保健医療, Vol.19, 187, 2004.)
- 109) 平出園子, 矢野裕子, 西野宇信, 深井稜博, 中村修一: 学校歯科保健は地域保健開発を担う, 第19回日本国際保健医療学会, 2004年10月9日(土), 東京, (国際保健医療, Vol.19, 188, 2004.)
- 110) 駒井伸也, 小川孝雄, 徳永一充, アミット・カナル, 志賀和子, 深井稜博, 中村修一: ネパールでの歯科診療協力15年目の転換, 第19回日本国際保健医療学会, 2004年10月9日(土), 東京, (国際保健医療, Vol.19, 189,

2004.)

- 111) 松岡奈保子, 中村修一, 安部一紀, 加藤由記, 駒井伸也, 奥野ひろみ, 深井穫博: 健康観調査の10年間の推移, 第19回日本国際保健医療学会, 2004年10月9日(土), 東京, (国際保健医療, Vol.19, 190, 2004.)
- 112) 藤田孝一, 蓮池世史郎, 鶴屋誠人, 西野宇信, 深井穫博, 中村修一, 奥野ひろみ: 地域歯科保健開発と人材育成, 第19回日本国際保健医療学会, 2004年10月9日(土), 東京, (国際保健医療, Vol.19, 191, 2004.)
- 113) 坪田真, 深井穫博, 矢野裕子, 小原真和, 小山修, 中村修一: 途上国における地域保健開発を妨げるもの, 第19回日本国際保健医療学会, 2004年10月9日(土), 東京, (国際保健医療, Vol.19, 192, 2004.)
- 114) 古川清香, 中村修一, 立山加代, 小山修, 奥野ひろみ, 安部一紀, 深井穫博: NGO国際歯科保健協力に参加した新人の意識調査, 第19回日本国際保健医療学会, 2004年10月9日(土), 東京, (国際保健医療, Vol.19, 193, 2004.)

2005年

- 115) K. Fukai, K. Yoshino, T. Takiguchi, Y. Takaesu: Preferences and Choice of Regular Dental Attenders Using Utility Measurement, International Association for Dental Research, March 11, 2005, Baltimore, USA.
- 116) 麻生 弘, 大野秀夫, 浜田晶子, 石丸知絵, 平出吉範, 藤田孝一, 志賀和子, 深井穫博, 中村修一: ネパール歯科医療協力会の活動 母子歯科保健について, 第43回日本小児歯科学会, 2005年5月26日(木), 仙台(小児歯科学雑誌 Vol.43, No.2, 281, 2005.)
- 117) 荒井郷子, 松岡順子, 深井穫博: 「難しい患者」に対する歯科衛生士の認識, 第20回日本保健医療行動科学学会大会, 2005年6月26日(日), 東京
- 118) 松岡順子, 荒井郷子, 深井穫博: 歯科保健指導における「難しい患者」とのコミュニケーション, 第20回日本保健医療行動科学学会大会,

2005年6月26日(日), 東京

- 119) 根本規予子, 深井穫博, 坪田 真, 中村修一: ネパールにおける歯科保健協力で何が変わったか, 第16回歯科保健医療国際協力(JAICOH)学会, 2005年7月3日(日), 東京
- 120) 志賀和子, 大野秀夫, 駒井伸也, 深井穫博, 中村修一: ネパール歯科医療協力会の歯科診療システムの変遷, 第16回歯科保健医療国際協力(JAICOH)学会, 2005年7月3日(日), 東京
- 121) 蒲池世史郎, 深井穫博, 奥野ひろみ, 中村修一: 途上国の歯科保健人材育成 自発的健康教育カリキュラムの実施評価, 第14回日本健康教育学会, 2005年8月27日(土), 福岡(日本健康教育学会誌 Vol.13 Suppl. 216-217, 2005.)
- 122) 深井穫博, 加藤由記, 矢野裕子, 白田千代子, 中村修一: 途上国における学校歯科保健とヘルスプロモーション, 第14回日本健康教育学会, 2005年8月27日(土), 福岡(日本健康教育学会誌 Vol.13 Suppl. 256, 2005.)
- 123) 白田千代子, 大野秀夫, 深井穫博, 中村修一: ネパールの都市近郊部における母子歯科保健のアプローチ, 第54回日本口腔衛生学会, 2005年10月7日(金), 東京(口腔衛生学会雑誌 vol. 55, No.4, 399, 2005.)
- 124) Yoshino Koichi, Fukai Kakuhiro, Matsukubo Takashi, Takaesu Yoshinori: Relationship between oral health behaviors and oral condition (Ten year cohort study in adult), 第54回日本口腔衛生学会, 2005年10月7日(金), 東京(口腔衛生学会雑誌 vol. 55, No.4, 427, 2005.)
- 125) 深井穫博, 吉野浩一, 高江洲義矩: Standard Gambleで評価した歯の選好ウエイトと患者満足度との関係, 第54回日本口腔衛生学会, 2005年10月7日(金), 東京(口腔衛生学会雑誌 Vol. 55, No.4, 428, 2005.)
- 126) 安藤雄一, 瀧口 徹, 深井穫博: フッ化物洗口・家庭応用法の歯科医院における指導に関する全国実態調査, 第54回日本口腔衛生学会, 2005年10月7日(金), 東京(口腔衛生学会雑誌 Vol.55, No.1, 22-31, 2005.)

- 127) 矢野裕子, 深井穫博, 加藤由記, 蓮池世史郎, 中村修一: 口腔保健行動を中心とした学校歯科保健の評価, 第20回日本国際保健医療学会, 2005年11月5日(土), 東京(国際保健医療 Vol.20 Suppl. 84, 2005.)
- 128) 奥野ひろみ, 安部一紀, 大野秀夫, 中村修一, 深井穫博: ネパール・カトマンズ近郊での母子保健活動, 第20回日本国際保健医療学会, 2005年11月5日(土), 東京(国際保健医療 Vol.20 Suppl. 95, 2005.)
- 129) 駒井伸也, 蓮池世史郎, 藤田幸一, 鶴屋誠人, 深井穫博, 中村修一: 地域歯科保健開発における口腔保健専門家の養成ー12才児の歯科検診トレーニングー, 第20回日本国際保健医療学会, 2005年11月5日(土), 東京(国際保健医療 Vol.20 Suppl. 162, 2005.)
- 130) 坪田 真, 深井穫博, 西野宇信, 蓮池世史郎, 矢野裕子, 中村修一: 途上国における地域保健開発の展開, 第3回日本ヘルスプロモーション学会, 2005年11月20日(日), 北九州
- 131) 麻生 弘, 大野秀夫, 駒井伸也, 徳永一充, 平出吉範, 深井穫博, 中村修一: 途上国でのヘルスプロモーションを取り入れた歯科診療システムの開発, 第3回日本ヘルスプロモーション学会, 2005年11月20日(日), 北九州
- 132) 松岡奈保子, 大野秀夫, 奥野ひろみ, 深井穫博, 安部一紀, 蓮池世史郎, 中村修一: 途上国での母子保健とヘルスプロモーション、第3回日本ヘルスプロモーション学会, 2005年11月20日(日), 北九州
- 衛生士専門学校2年生衛生統計学講義, 越谷市, 2004年6月24日(木)~7月15日(木)
- 4) 歯科医師と地域保健, 日本大学松戸歯学部衛生学講義, 松戸市, 2004年7月13日(火)
- 5) 口腔保健における行動科学・コミュニケーションーなぜ人々は歯科を受診するのかー, 関西 Well-Being 特別セミナー, 大阪, 2004年8月1日(土)
- 6) 口腔保健における行動科学の展開, 北海道主催平成16年度全道行政歯科技術職員研修会, 北海道立道民活動センター(札幌市), 2004年8月6日(金)
- 7) 国際保健, 埼玉赤十字看護専門学校2年生公衆衛生講義, さいたま市, 2004年10月14日(木)
- 8) 行動科学における口腔保健の展開, 国立保健医療科学院平成16年度インターネットによる遠隔研修, 2004年8月10日(火)~8月18日(水)
- 9) ネパールにおける国際歯科保健医療協力活動から学んだこと, 鶴見大学総持学園80周年記念シンポジウム, 横浜市, 2004年10月17日(日)
- 10) 歯科保健医療分野の国際協力ーNGOの立場から, 日本大学歯学部特別講義, 東京, 2004年11月26日(金)
- 11) Oral health promotions in Nepal, ADCN & NDA seminar, Kathmandu, Nepal, 1st Jan, 2005.
- 12) 口腔保健における行動科学の展開, 東京歯科大学衛生学講義成人保健, 千葉市, 2005年1月17日(月)
- 13) 口腔保健における行動科学の展開, 東京医科歯科大学3年生講義, 東京, 2005年1月20日(木)
- 14) 口腔保健における行動科学の理論と実践, 国立保健医療科学院特定研修歯科衛生士研修, 和光市, 2005年1月27日(木)

## 9. 講義・講演

### 2004年

- 1) 8020を目指した歯周疾患検診のあり方, 高崎市保健福祉事務所主催研修会, 高崎市中央公民館, 2004年1月22日(木)
- 2) 歯科保健の動向ーフッ素について, 埼玉県川本町主催研修会, 川本町保健センター, 2004年2月14日(土)
- 3) 歯科保健医療における統計学, 平和学院歯科

### 2005年

- 15) 歯科衛生統計学, 平和学院歯科衛生士専門学校2年生衛生統計学講義, 越谷市, 2005年6月23日(木)~7月14日(木)
- 16) 第一線の歯科医師にとっての予防歯科, 日本

- 大学松戸歯学部4年生衛生学講義, 松戸市, 2005年9月6日(火)
- 17) 国際保健, さいたま赤十字看護学校2年生公衆衛生講義, さいたま市, 2005年9月29日(木)
  - 18) 口腔保健におけるコミュニケーション・行動科学の課題, 第5回日本口腔衛生学会認定医研修会, 東京, 2005年10月9日(日)
  - 19) 歯科臨床における行動科学の実践, 第26回全国歯科保健大会シンポジウム「みんなで取り組む歯科保健」, 新潟市, 2005年11月12日(土)
  - 20) 行動科学における口腔保健の展開, 国立保健医療科学院特定研修遠隔研修, 和光市, 2005年11月14日(月)～11月20日(日)
  - 21) 開業医は、研究と地域保健にどこまで関われるか?, 九州大学同窓会セミナーワークショップ母校を卒業して20年来た途行く道, 北九州市, 2005年12月5日(木)
  - 22) 歯科保健医療分野の国際協力－NGOの立場から, 日本大学歯学部特別講義, 東京, 2005年12月9日(金)
  - 23) 口腔保健における行動科学・コミュニケーション, 東京歯科大学衛生学講義成人保健, 千葉市, 2006年1月23日(月)
  - 24) 口腔保健における行動科学・健康教育, 国立保健医療科学院歯科衛生士研修, 和光市, 2006年2月2日(木)
  - 25) 歯科臨床におけるコミュニケーション・行動科学の展開, 東京医科歯科大学臨床研修医講義, 東京, 2006年2月17日(金)
  - 26) 歯科保健医療国際協力協議会(JAICOH)設立より現在まで17年間の歩み, JAICOH研修会, 東京, 2006年2月19日(日)
  - 4) ネパール: 1995年12月～1996年1月, ネパール歯科医療協力9次隊
  - 5) ネパール: 1996年12月～1997年1月, ネパール歯科医療協力10次隊
  - 6) ネパール: 1997年12月～1998年1月, ネパール歯科医療協力11次隊
  - 7) ネパール: 1999年12月～2000年1月, ネパール歯科医療協力13次隊
  - 8) ネパール: 2000年12月～2001年1月, ネパール歯科医療協力14次隊
  - 9) ネパール: 2001年12月～2002年1月, ネパール歯科医療協力15次隊
  - 10) ネパール: 2002年12月～2003年1月, ネパール歯科医療協力16次隊
  - 11) ネパール: 2003年12月～2004年1月, ネパール歯科医療協力17次隊
  - 12) USA (Honolulu): 82th General Session of the IADR, March 10-13, 2004.
  - 13) ネパール: 2004年12月～2005年1月, ネパール歯科医療協力18次隊
  - 14) USA (Baltimore): 83th General Session of the IADR, March 9-13, 2005.

#### 10. 海外出張

- 1) ネパール: 1990年12月～1991年1月, ネパール歯科医療協力2次隊
- 2) ネパール: 1992年12月～1993年1月, ネパール歯科医療協力5次隊
- 3) ネパール: 1994年12月～1995年1月, ネパール歯科医療協力7次隊